

經 濟 部

農 政 課
商 工 觀 光 課
地 籍 調 查 課

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		53 ふれあいセンター維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	08 農政企画費	
				主な内訳		委託料	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	ふれあいセンター利用者		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	回覧板やポスター掲示により利用を募る。		
事業の概要		地域交流の場としての施設を適正な維持管理を図っています。 地元で管理運営協議会(区長・老人クラブ代表・PTA・子供会・JA女性部 等)が設立され、事業運営を協議会へ指定管理者として委託しています。					
事業全体としての課題		経年劣化による施設修繕費が、年々増高します。 少子高齢化によって、ふれあいセンターの施設利用率が低下しています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	ふれあいセンター利用者数		三村地区・関川地区のふれあいセンター利用者数		人	25
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	5,300	5,300			
	実績値	3,578					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	3,018	3,840	2,616	2,606	2,606	
	実績額計	3,018	3,840	2,616	2,606	2,606	
	予算額計	4,625	4,191	2,617	2,618	2,606	
執行率		65.25%	91.62%	99.96%	99.54%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	ふれあいセンター利用者数		ふれあいセンター利用者数(関川・三村地区人口の8割)を目標設定			人	3,578
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
気軽に利用できる施設を目指し、周知等に重点を置く。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名	165 ふれあい農園維持管理経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	03 農業振興費	
根拠法令		農林業の振興		主な内訳		借地料, 管理委託料	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	市民		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	市報掲載、公共施設・商業施設にポスター掲示。		
事業の概要				より多くの市民が参加し、農作物の栽培に取り組むことにより、楽しみながら農業への理解と関心を高めることを目的としています。 市民農園を設置し、農の営み、栽培や食の喜びの場を提供しています。 ふれあい農園利用可能区画(宮部地区152区画, 東府中地区95区画) 利用料 6, 120円/区画			
事業全体としての課題				農園利用区画数が年々減少しています。 現在利用率は東府中地区では6割台、宮部地区では3割台と低迷しています。 継続利用者割合は高いが、今後も新規利用者獲得に向け、一層広報活動を充実させることが必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	農園利用率		ふれあい農園の利用率 (利用区画数/全区画数)		%	28
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100	100			
	実績値	45					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	685	673	826	
	一般財源	1,799	1,811	1,036	947	873	
	実績額計	1,799	1,811	1,721	1,620	1,699	
	予算額計	1,928	1,928	1,842	1,701	1,699	
執行率		93.31 %	93.93 %	93.43%	95.24 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	農園利用率		ふれあい農園の利用率 (利用区画数/全区画数)			%	45
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
広報活動強化。 土壌改良等利用環境を向上。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		166 農力アップ推進事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	03 農業振興費	
				主な内訳		報償費, 旅費, 需用費, 役務費, 委託料, 使用	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	農業生産者及び農業団体		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	農業経営の向上を図る		
事業の概要				地域農業の特性を活かした農畜産物の販売促進, 加工による付加価値化により地域の魅力・認知度を高めるとともに, 農業経営力の向上を図ります。			
事業全体としての課題				減農薬・減化学肥料による安全・安心な生産を進める等, 農産物の付加価値を高め, 販路を拡大する取り組みが必要です。さらに, 学校給食や直売所等における地産地消の取り組みを推進する必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	販促PR事業販売金額		年間販売金額5,000万円		千円	平成25年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	0	50,000			
	実績値	30,600					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	1,415	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	400	4,444	3,076	3,425	
	実績額計	0	1,815	4,444	3,076	3,425	
	予算額計	0	1,815	4,457	3,375	3,425	
執行率		%	100%	99.71%	91.14%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	石岡市農力アップ推進会議		農業の活性化, 農業経営の向上を目指し, 生産される農産物の品質向上と産地化, ブランド化を促進するとともに, 販路の拡大, 開拓及び特産物をはじめとする地域資源のPRを展開するための会議。			回	3
	販促PR活動		風評被害の払拭, 農産物の広報・販売促進活動及び「石岡サンド」の販売促進活動。			回	23
マッチング活動 いざない活動		既存の特産品を活かした新たな特産品の開発などへの取り組み 交流・定住人口の増加などへの取り組み			回	5	
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)	
<p>今後は, 常設で販売展開することとなったJR西荻窪駅構内の「エキナカヤオヤ」を活用し, 販売促進PRを行い, 交流・定住人口の増加などの取り組みを行います。</p>						平成25年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		167 県単土地改良事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		土地改良法、茨城県補助金等交付規則、県単土地改良事業補助金交付要綱			款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	05 農地費	
				主な内訳		県単土地改良事業	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	市内農業者		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	営農への意識向上、農業基盤の長寿命化をねらいます。		
事業の概要				土地改良団体が実施、整備した農業用施設の小規模な改修費に対し、県費及び市費を助成し農業基盤の長寿命化を図ります。 八郷地区：負担率 県補助：47.5% 市補助：15.0% 受益者負担：37.5% 石岡地区：負担率 県補助：37.5% 市補助：15.0% 受益者負担：47.5%			
事業全体としての課題				以前に整備した施設が耐用年数を超え、かんがい期直前に頻繁に故障や漏水等が多くなっている状況にあります。 この状況をふまえ、今後、補助要望の高まりが予想されますが、補助事業のため早期事業実施が不可能であり、農家負担（事業者が全額負担）が多くなります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	要望地区改善地区数		年度採択後の改善地区数		地区	平成25年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	8	8			
		実績値	8	8			
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	10,306	13,966	12,775	4,341	14,128	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	3,258	4,427	4,040	1,380	4,467	
	実績額計	13,564	18,393	16,815	5,721	18,595	
	予算額計	13,564	18,438	16,815	5,721	18,595	
執行率		100%	99.76%	100%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	要望地区改善地区数		採択後の改善地区数			地区	8
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
昭和時代整備されたものが多く、今後事業要望は増え続ける状況にあります。計画的な本事業の導入により、営農基盤の再構築を継続的に図ります。						特になし。	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名	168 畑地帯総合整備事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	05 農地費	
					主な内訳	県営畑地帯総合整備事業負担金	
根拠法令		土地改良法					
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	市内農業者・地区内通行者		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	農業基盤の整備を図ります。		
事業の概要				未整備の多い畑地帯の整備 (圃場や水利施設, 農道) を茨城県において整備します。 県営三村地区負担金: 事業費の25%, 県営東成井西部地区負担金: 事業費の12.4%			
事業全体としての課題				当事業は市内において2地区 (三村地区及び東成井西部地区) 実施されています。土地改良事業費全般の国財源減少から予定期間内に事業が完了できない状況が懸念されます。両地区共に, 平成26年度完了を予定しております。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	要望整備地区数		当年度における各団体から要望がある事業地区数に対するの国採択地区数 事業地区=5地区		地区	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	2	2			
		実績値	2	2			
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	12,700	8,600	12,900	10,400	16,500	
	その他	0	0	0	3,555	0	
	一般財源	9,578	10,120	11,745	23,140	12,040	
	実績額計	22,278	18,720	24,645	37,095	28,540	
	予算額計	22,278	18,720	24,645	40,816	28,540	
執行率		100%	100%	100%	90.88%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	採択地区数		地区から要望されている整備要望採択地区数を目標値として設定			地区	2
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)	
農業基盤の整備により, 営農の簡素化や意欲向上が図られます。						特になし。	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名	169 農道・農業排水路整備事業（単独）			予算	会計	01 一般会計	
					款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	05 農地費	
根拠法令	土地改良法			主な内訳	農道整備工事, 補修用材支給		
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ（産業・経済）		顧客（誰を）	市内農業者・地区内通行者		
	施策	03 農林業の振興		意図（どのように）	農業基盤及び生活上必要不可欠な道路等の整備を実施します。		
事業の概要				営農基盤の整備の他、生活する上で必要な道路等の整備を行い、周辺環境及び生活基盤の向上を図ります。又資材支給により、農業基盤施設の大切さの理解を深めると共に、地元住民の協同意識を深めます。 農道・農業排水路整備工事、補修用材（砕石やU字溝等支給）の材料支給			
事業全体としての課題				早急な事業完了を目指し、路線測量や詳細測量設計等の事務は職員で行い、なるべく事業予算の削減に努めていますが、過年度要望された路線が多く、年間3路線程度の整備では地区の要求に応えられない状況にあります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	要望地区における農業産出額		整備による農業生産性の向上・経済的効果額		千円	平成28年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	51,930	51,930			
		実績値	45,598	46,403			
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	13,498	17,847	17,047	18,656	16,802	
	実績額計	13,498	17,847	17,047	18,656	16,802	
	予算額計	14,326	17,861	17,047	18,669	16,802	
執行率	94.22%	99.92%	100%	99.93%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	要望整備地区数		同事業地区数に対しての完了地区数			地区	15
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
農業基盤の整備により、営農の簡素化や意欲向上が図られます。						特になし。	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		175 森林機能緊急回復整備事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		森林・林業基本法			款	06 農林水産業費	
					項	02 林業費	
					目	01 林業振興費	
				主な内訳		報酬・需用費・委託料	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	山林所有者		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	森林機能再生に向けて		
事業の概要		調査結果を踏まえ緊急に間伐を行う必要がある森林のうち、水源かん養機能・山地災害防止機能が高い森林を対象に、森林を団地化し作業道を開設するなどして効率的・集中的に間伐を実施していく事業です。					
事業全体としての課題		少子高齢化や木材価格の低迷によって、林業の担い手が不足しているため、森林機能再生を必要としている山林が非常に多くあります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	二酸化炭素吸収量		事業計画における対象森林(人工林)面積1,187ha×7.75ha/t		t	平成30年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	9,199		9,199		
		実績値	3,583.98				
事業計画		過年度 (決算額) 平成21年度	過年度 (決算額) 平成22年度	過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	現年度 (予算額) 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	43,975	42,369	30,960	21,269	21,700	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	
	実績額計	43,975	42,369	30,960	21,269	21,700	
	予算額計	43,992	42,374	30,960	21,269	21,700	
執行率		99.96%	99.99%	100%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	緊急間伐面積		事業費に応じ整備可能面積			ha	52.45
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
森林経営の受委託等、現代の林業を所有者に細かく広めていく。						平成29年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		270 土地改良関係事務費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		土地改良法、石岡市補助金等交付規則、農地・水・保全活動実施要綱			款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	05 農地費	
				主な内訳		各種団体負担金等	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ(産業・経済)		顧客(誰を)	市内農業者		
	施策	03 農林業の振興		意図(どのように)	各種営農団体へ支援することにより、農家負担の軽減を図ります。		
事業の概要				農業者への土地改良事業償還金の負担費用軽減を図り、農業経営の振興と経営安定に寄与することが目的です。			
事業全体としての課題				過去の土地改良事業における各団体への義務負担等が今後とも続きます。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	負担、補助改良区及び地区数		償還金(負担金・補助金)支出地区数 ○霞ヶ浦用水土地改良区 ○石岡台地土地改良区 ○八郷土地改良区 ○各農道整備組合		地区	平成41年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	43	43			
		実績値	18	20			
事業計画		過年度(決算額) 平成21年度	過年度(決算額) 平成22年度	過年度(決算額) 平成23年度	過年度(決算額) 平成24年度	現年度(予算額) 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	12	12	12	13	12	
	地方債	154,200	0	0	0	1,200	
	その他	4,060	3,417	2,812	2,169	1,364	
	一般財源	293,387	250,378	231,298	220,843	210,737	
	実績額計	451,659	253,807	234,506	223,025	213,313	
	予算額計	452,566	254,026	234,506	223,063	213,313	
執行率		99.8%	99.91%	100%	99.98%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	事業費償還補助改良区数		土地改良事業において造成された施設事業費の償還補助金の償還完了を目標値として設定			千円	435
	事業費償還負担改良区数		土地改良事業において造成された施設事業費の償還負担金の償還完了を目標値として設定			百万円	62
	元利金補償地区数		市が管轄する農道排水路において整備した事業費の償還完了を目標値として設定			百万円	66
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
過去実施した土地改良事業施設の有効利用を図り、営農活性化を目指します。						特になし。	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				経済部		農政課		
事業名	271 農産物直売センター維持管理経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	06 農林水産業費		
					項	01 農業費		
					目	08 農政企画費		
根拠法令	農林業の振興			主な内訳	借地料			
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	市民			
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	広告・広報による周知。			
事業の概要				生産者が自ら栽培した安全・安心で新鮮な農産物を消費者に提供しています。 (石岡そだちの借地料及び火災保険料)				
事業全体としての課題				市民への地域農作物のPRと農業を身近に感じてもらうための施設として設置し、JAひたち野が指定管理していますが、出荷量及び販売額が伸び悩んでいます。地産地消の推進を図るためにも出荷者及び販売額を増やす必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	売上げ金額		直売所の1年間の売上げ		万円	27	
		年度	平成24年度	平成25年度				
		目標値	5,500	5,500				
		実績値	3,902					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	305	305	303	303	303		
	実績額計	305	305	303	303	303		
	予算額計	305	305	305	303	303		
執行率		100%	100%	99.34%	100%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	売上げ金額		直売所の売上げ金額			万円	3,902	
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)		
具体化したイベント等の実施を市民に対し、市報等によって周知する。								

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		279 林道開設事業（単独）		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		森林・林業基本法			款	06 農林水産業費	
					項	02 林業費	
					目	02 林道開設費	
				主な内訳		委託料, 工事請負費, 原材料費	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	山林所有者		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	林道通行の安全性を確保する。		
事業の概要				補助事業等で開設, 改良を行った林道の管理業務を行い。軽微な補修を行う事業です。			
事業全体としての課題				最低限の安全性を確保する義務と, 適正な維持管理義務により, 施設の修繕を計画的に進めなければなりません。 少子高齢化と木材価格の低迷によって, 林業経営が成り立たず, 山林所有者の関心が希薄になっています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	施工延長		地区の要望箇所に対する達成度		m	平成26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	300	400			
		実績値	461				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	20	10	9	
	一般財源	5,533	10,035	8,011	11,801	29,326	
	実績額計	5,533	10,035	8,031	11,811	29,335	
	予算額計	8,680	11,110	8,031	12,551	29,335	
執行率		63.74 %	90.32 %	100 %	94.1 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	管理路線		林道維持管理組合へ委託を依頼し, 10路線の除草及び, 排水溝の清掃等を行う。			路線	10
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
林道の受益者である山林所有者との協働作業によって, 草刈等の軽微な維持管理や法面崩壊箇所の早期発見, 並びに通報体制を今後とも継続していく。						平成25年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		380 林道開設事業（補助）		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		森林・林業基本法			款	06 農林水産業費	
					項	02 林業費	
					目	02 林道開設費	
				主な内訳		委託料, 工事請負費	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	山林所有者		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	林道を開設することにより, 利便性の向上を図る。		
事業の概要				林業生産性の向上, 森林の有する公益的機能を高度に発達させるために必要な林道を整備する事業です。			
事業全体としての課題				林道開設に併せて, 受益者は主伐及び主伐後の植栽等をしなければなりません。少子高齢化と木材価格の低迷によって, 義務意識が低調です。道整備交付金事業の交付条件として, 林道開設事業等を進めなければなりません。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	全体計画延長		本事業の活動は, 林道開設工事のため, 活動指数を工事予定延長とする。		m	平成29年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	141.8	100			
		実績値	0				
事業計画		過年度 (決算額) 平成21年度	過年度 (決算額) 平成22年度	過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	現年度 (予算額) 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	32,850	13,567	10,660	11,699	6,300	
	県支出金	14,600	8,052	4,739	5,200	2,800	
	地方債	21,900	10,170	7,400	8,100	4,400	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	19,083	1,588	1,103	1,284	882	
	実績額計	88,433	33,377	23,902	26,283	14,382	
	予算額計	107,821	34,061	26,400	31,713	14,382	
執行率		82.02 %	97.99%	90.54%	82.88%	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	施工延長		本事業の活動は, 林道開設工事のため, 活動指数を整備予定延長とする。			m	0
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
半田線の開設について, 国の指針に基づきオオタカの保護を優先し, 工事の時期を調整しながら事業を進めていく。 小幡中山線について, 事業計画に基づき国や県との調整を進め, 事業の早期完成に努める。						平成29年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		381 林道開設事業（県単）		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		森林・林業基本法			款	06 農林水産業費	
					項	02 林業費	
					目	02 林道開設費	
				主な内訳		工事請負費	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ（産業・経済）		顧客（誰を）	山林所有者		
	施策	03 農林業の振興		意図（どのように）	林道の改良等を行い利便性を高める		
事業の概要		林業生産性の向上、森林の有する公益的機能を高度に発達させるために必要な林道を整備する事業です。 既設林道の機能向上を図るため、国庫補助事業に合致しない路線を整備する事業です。					
事業全体としての課題		林道開設に併せて、受益者は主伐及び主伐後の植栽等をしなければなりません。少子高齢化と木材価格の低迷によって、義務意識が低調です。 県の厳しい財政状況を受けて、事業計画が遅れがちです。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	施工延長		既設林道の機能向上を図るため、国庫補助事業に合致しない林道大増線を3か年（予定）の継続事業で改良工事を計画。		m	平成30年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	34.9	58.5			
		実績値	34.9				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	1,680	0	4,200	1,999	2,000	
	地方債	2,000	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	466	0	6,363	3,078	3,094	
	実績額計	4,146	0	10,563	5,077	5,094	
	予算額計	4,180	0	10,563	5,102	5,094	
執行率		99.19%	%	100%	99.51%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	工事延長		本事業の活動は、林道開設工事のため、活動指数を工事予定延長とする。			m	34.9
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
限られた予算の中で効率・効果的に事業を進めていく。						平成26年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名	472 有害鳥獣捕獲経費			予算	会計	01 一般会計	
	根拠法令				款	06 農林水産業費	
			項	01 農業費			
			目	03 農業振興費			
				主な内訳	報償費, 需用費, 委託料, 補助金		
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	市民全般		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	農産物や生活環境に被害を与える有害鳥獣を捕獲, 防止策を講じる。		
事業の概要				①有害鳥獣による農作物被害調査, 生活環境被害調査を実施します。 ②石岡市有害鳥獣捕獲隊を結成し, 捕獲活動により個体数の調整を図ります。 ③イノシシを対象とした農作物被害を防ぐため, 電気柵の普及を図ります。 ④捕獲従事者の高齢化に対応した捕獲策を導入します。 ⑤新規捕獲従事者を確保するため, 新規資格取得者を助成します。			
事業全体としての課題				毎年, 有害鳥獣による農産物被害, 生活環境被害が多く寄せられており, 有害鳥獣対策が必要です。さらに捕獲従事者の高齢化対応した捕獲策の実施, 新規狩猟従事者確保の取り組みが必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	わな狩猟免許取得 (新規捕獲従事者の確保)		5人		人	平成25年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	5				
実績値	11						
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	14	14	0	
	一般財源	1,744	2,196	3,001	3,980	0	
	実績額計	1,744	2,196	3,015	3,994	0	
	予算額計	1,744	2,197	3,030	4,375	0	
執行率		100 %	99.95 %	99.5 %	91.29 %	%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	有害鳥獣捕獲		県の承認を受けた石岡市鳥獣被害防止計画からイノシシ, カラス類, ハクビシンの捕獲数を設定。			頭	335
	イノシシ等作物被害対策 (電気柵設置)		県の承認を受けた石岡市鳥獣被害防止計画からイノシシ等作物被害対策として電気柵設置面積を設定。			ha	6.3
わな狩猟免許所得		新規捕獲従事者を確保し, 有害鳥獣捕獲隊へ誘導する事業			人	11	
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)	
有害鳥獣の捕獲継続と被害防止対策の拡充, 捕獲従事者の高齢化に対応した箱わなの導入, 新規捕獲従事者の確保できるよう努めます。						平成25年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		474 畜産振興経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	04 畜産業費	
				主な内訳		需用費, 補助金, 負担金	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	畜産農家		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	石岡市衛生指導協会を通して、防疫指導を行う。		
事業の概要				①石岡市衛生指導協会を通して畜産農家の防疫指導を行います。 ②畜産関連団体を通して情報の広報啓発を行います。 ③地域環境保全を目的とした補助事業の導入します。 ④耕畜連携による資源循環型農業の振興を行います。			
事業全体としての課題				市内の畜産経営の安定を目指し、畜産環境の改善、衛生指導の徹底、生産団体育成に努めてまいりましたが、生産者の高齢化、後継者不足などから畜産農家が減少傾向にあります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	牛法廷伝染病検査		ヨーネ病, 結核, フルセウ検査(牛)。		頭	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	1,500	1,000			
		実績値	13				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	36,545	0	0	0	0	
	県支出金	469,583	9,108	10,278	5,049	25	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	4,578	4,335	2,830	2,908	2,780	
	実績額計	510,706	13,443	13,108	7,957	2,805	
	予算額計	510,706	13,443	13,385	7,979	2,805	
執行率		100%	100%	97.93%	99.72%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	環境保全薬剤散布		消臭剤・殺虫剤。			件	27
	予防注射防疫		オーエスキー(豚), 伝染性鼻気炎, 異常産三種混合(牛)の予防注射。			頭	46,518
牛法廷伝染病検査		ヨーネ病, 結核, フルセウ検査(牛)。			頭	13	
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
畜産農家の収益の安定と労力の軽減につながる畜産振興対策を実施することにより、畜産農家の経営安定が図られるよう努めます。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		475 農業振興地域整備促進事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		農林業の振興			款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	08 農政企画費	
				主な内訳			
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	市民		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	農用地の適正な運用を図ります。		
事業の概要				農業の振興を図るべき区域を明らかにし、区域内の有効利用と近代化を促進しています。 農業振興地域整備計画を樹立し、計画の適正な管理・運用を図っています。			
事業全体としての課題				農業従事者の高齢化による後継者不足や、担い手減少に対する対策が必要です。 増加傾向である耕作放棄農地への対策が必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	協議会開催回数		協議会開催回数		回	24
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	3	3			
		実績値	3	3			
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	212	536	9	204	275	
	実績額計	212	536	9	204	275	
	予算額計	317	690	275	275	275	
執行率		66.88%	77.68%	3.27%	74.18%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	協議会開催回数		農業振興地域整備計画の適正な管理・運用をするため、協議会開催回数を目標設定			回	3
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
農業振興地域整備計画の定期的な見直し（5年ごと）を図り、土地利用計画等との整合性や優良農用地の保全維持を適切に進めます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				経済部		農政課		
事業名	566 農政一般経費			予算	会計	01 一般会計		
					款	06 農林水産業費		
					項	01 農業費		
					目	02 農業総務費		
根拠法令	石岡市農林漁業振興等事業補助金交付要綱他			主な内訳				
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	市内農業者・水産業者			
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)				
事業の概要				①農家組合長への報酬 ②農業技術の研鑽及び普及を目的に設立されている各上部団体について、その事業に要する経費及び構成参加団体としての負担金となっています。				
事業全体としての課題				・農業、水産の振興のため、地域や関係機関・団体との継続的な連携が必要です。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	水稻生産実施計画書回収率		農家組合長が各農家から水稻生産実施計画書を回収する率			%	27
		年度	平成24年度	平成25年度				
		実績値	4,450	4,400				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	1		
	一般財源	2,389	2,345	2,991	2,559	2,719		
	実績額計	2,389	2,345	2,991	2,559	2,720		
	予算額計	3,031	2,555	2,591	2,803	2,720		
執行率		78.82%	91.78%	100%	91.3%	100%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	水稻生産実施計画書回収率		農家組合長が水稻生産実施計画書を回収した割合を目標設定				戸	4,450
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)		
農業振興のため地域や関係機関、団体との継続的な連携が必要です。								

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名	568 農道整備事業（単独）			予算	会計	01 一般会計	
					款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	05 農地費	
根拠法令	土地改良法			主な内訳	県営農道整備事業負担金		
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ（産業・経済）		顧客（誰を）	市内農業者・地区内通行者		
	施策	03 農林業の振興		意図（どのように）	農業基盤の整備を推進し、営農の軽減を図ります。		
事業の概要				<p>県営農道整備事業で実施する事業費の内、公共性が高い事業であるため、受益者負担金を市で負担します。 県営土地改良事業（八郷中央2期地区）旧田園交流基盤整備事業、県営土地改良事業（東筑波地区）旧田園空間整備事業</p>			
事業全体としての課題				<p>当該事業全般は、平成21年度国行政刷新会議において、廃止として位置づけられた「田園整備関連事業」ですが、農山漁村地域整備交付金事業として執行されることになりました。しかしながら、継続として認められたものの国財源の減少により整備の遅れが懸念されます。茨城県との共同施工により「歩道設置」を進めておりますが、平成25年度からの事業費の見通しが立たない状況にあります。</p>			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	要望地区における農業産出額		整備による農業生産性の向上・経済的効果額		百万円	平成27年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	129,317	129,317			
		実績値	71,295	104,241			
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	10,800	7,200	40,800	28,700	71,200	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	9,240	6,260	25,567	45,598	38,192	
	実績額計	20,040	13,460	66,367	74,298	109,392	
	予算額計	20,040	13,903	66,367	95,748	109,392	
執行率		100%	96.81%	100%	77.6%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	採択地区数		地区から要望されている整備要望採択地区数を目標値として設定			地区	2
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
国や県の動向を注視してまいります。 受益地域の営農活動が活発になり、収益が増大となるよう、農業指導機関と連携を一層強めます。						特になし。	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		569 地域水田農業推進事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		農林業の振興			款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	09 水田農業構造改革対策費	
				主な内訳			
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	水田農業者		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	水田農業者の継続的な農業経営を図る。		
事業の概要		地域の特性を生かした水田農業の振興を図るため、水田農業情報のシステム化を進めています。					
事業全体としての課題		国の米政策が転換され、地域の特性を生かした水田農業の振興が求められています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	水田台帳による管理農家戸数		水田台帳の適正な管理		%	23
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	100	100			
		実績値	100	100			
事業計画		過年度 (決算額) 平成21年度	過年度 (決算額) 平成22年度	過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	現年度 (予算額) 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	11,296	9,489	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	4,518	3,147	3,040	3,005	2,997	
	実績額計	4,518	3,127	3,040	14,301	12,486	
	予算額計	6,982	4,041	3,460	14,836	12,486	
執行率		64.71%	77.38%	87.86%	96.39%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	水田台帳による管理農家戸数		水田台帳の適正な管理			戸数	5,600
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
水田農業の振興を図りつつ、国の米政策に合わせて事業を推進していきます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名	575 林業振興経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	06 農林水産業費	
					項	02 林業費	
根拠法令	森林・林業基本法				目	01 林業振興費	
				主な内訳	需用費・役務費・委託料・負担金補助及び交付金		
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	山林所有者及び森林を整備しようとする組織、団体等		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	荒廃した山林の復活		
事業の概要				森林整備を推進し、林業基盤の確保と森林の多目的機能を持続的に発揮させる事業です。林道の維持管理、緑化の推進を図る事業です。			
事業全体としての課題				林業の採算性の悪化や森林所有者の高齢化などにより、間伐などの森林整備が遅れている森林が増加し、森林の有する公益性が懸念される状態です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	森林整備面積		市が認定の計画面積の内、杉・桧の年間調査面積。(除間伐・枝打ち・下狩り等) 経営計画(10年) 団地内人工林=700ha		ha	平成34年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	700	700			
	実績値	70					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	7,787	5,920	1,529	1,245	1,550	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	450	300	259	1,790	274	
	一般財源	8,075	7,462	7,734	3,525	4,226	
	実績額計	16,312	13,682	9,522	6,560	6,050	
	予算額計	16,689	13,964	9,522	6,939	6,050	
執行率		97.74 %	97.98%	100 %	94.54 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	森林整備調査面積		市が認定している計画面積中、特にスギ・ヒノキの人工林における年間施業調査面積とする。			ha	70
	青少年の森林や自然への関心		学校の校庭や校舎、学校林等に環境整備を行います。			校	16
総事業費に対する助成		農林漁業の振興及び、育成を図るため、年間事業費の助成を行います。			%以内	5	
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
やる気のある林業事業体へ支援を行い6,000ha全体の長期計画をたてて行く必要があります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		660 農業経営対策事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市農林業業振興等対策事業補助金交付要綱			款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	08 農政企画費	
				主な内訳			
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	認定農業者		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	地域農業力の向上を図る。		
事業の概要		農業関連補助事業・農業経営改善資料配布・農業資金情報提供等を常に行っています。また、地区の勉強会、先進地視察研修により新たな農業動向を研究しながら自らの経営改善を図っています。					
事業全体としての課題		市内の農業者は、各品目ごとに活動しているため、生産品目に囚われない広い視野で認定農業者間の情報交換及び連携が重要です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	農業経営改善計画達成率		認定農業者の農業経営改善計画達成率		人	27
		年度	平成24年度	平成25年度	期待しないで		
		目標値	48	26			
実績値	36	25					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	626	580	490	360	360	
	実績額計	626	580	490	360	360	
	予算額計	651	634	619	364	360	
執行率		96.16%	91.48%	79.16%	98.9%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	農業経営改善計画達成率		認定農業者の農業経営改善計画の達成率を目標設定			人	36
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)	
認定農業者連絡協議会を活用して、地域や農産物分野別のバランスを考慮しながら、新規就農者や青年就農者の育成・確保を図ってまいります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				経済部		農政課		
事業名	669 農林水産業施設災害復旧費			予算	会計	01 一般会計		
					款	11 災害復旧費		
					項	01 農林水産業施設災害復旧費		
					目	01 農林水産業施設災害復旧費		
根拠法令	土地改良法			主な内訳	農業用施設災害復旧経費			
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	市内農業者			
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	突発的に起こる自然災害に対し、市有農業用施設などの復旧を図ります。			
事業の概要				農林水産業施設である農道や水路が降雨等により、被災した箇所を速やかに復旧し、安定した営農を図ります。				
事業全体としての課題				昨今の異常気象により、被災箇所は増えている状況にあります。自然災害のため、臨時的予算の形態を持ちます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成24年度		平成25年度			
		目標値						
		実績値						
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	33,072	21,214	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	1,300	3,100	0		
	その他	0	0	0	17,206	0		
	一般財源	0	0	48,504	1,726	3		
	実績額計	0	0	82,876	43,246	3		
	予算額計	278	278	84,014	49,894	3		
執行率		0%	0%	98.65%	86.68%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	農業用施設復旧費の費用		市が管理する農業用施設の災害復旧に要した費用費用が支出されなければ達成			千円	0	
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)		
昨今の災害については、時期を問わず増えつつあります。災害の拡大防止に努めながら、施設の維持管理にあたります。						特になし。		

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名	755 園芸振興経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	07 園芸振興費	
根拠法令	石岡市農林漁業振興等事業補助金交付要綱他			主な内訳			
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	市内農業者		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	農業経営の維持継続を促進しさらなる振興を図っていきます。		
事業の概要				石岡市の特産物である柿の皇室献上を行っています。(皇室柿献上委託料) 環境保護の観点から農業用使用済みビニール・プラスチックの回収をしています。(園芸いばらき振興協会負担金) 花き生産振興を図る目的で、県から優良種苗導入のための資金を借り入れる事業です。(花き優良種苗導入資金)			
事業全体としての課題				環境に配慮し安全安心な農産物生産を行っています。価格低迷などにより販売環境は益々厳しさを増しているため、様々な支援により産地活性化が必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	認定農業者数		市内の認定農業者数		人	27
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	236	210			
		実績値	206	210			
事業計画		過年度 (決算額) 平成21年度	過年度 (決算額) 平成22年度	過年度 (決算額) 平成23年度	過年度 (決算額) 平成24年度	現年度 (予算額) 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	68,173	32,000	29,000	36,225	29,000	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	32,167	32,167	29,150	29,150	29,150	
	一般財源	1,759	1,314	8,642	9,058	1,356	
	実績額計	102,099	65,481	66,792	74,433	59,506	
	予算額計	75,685	66,208	67,256	77,855	59,506	
執行率		134.9%	98.9%	99.31%	95.60%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	認定農業者数		市内認定農業者数			人	206
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)	
若い世代の就農を推進して行く必要があります。そのためには就農機会の確保、初期投資にかかる負担軽減等の総合的な支援が必要になります。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		756 農政企画経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		農林業の振興			款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	08 農政企画費	
				主な内訳		賃金, 旅費, 需用費, 委託料, 利子補給金	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	農業生産者及びJA		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	農業生産基盤の向上を図る		
事業の概要				<p>農業者が生産基盤向上のために借入れた資金に対する利子の助成（①認定農業者育成確保資金利子補給金, ②認定農業者への生産基盤強化資金利子補給金）・農協の販促PR・営農指導員研修・安全・安心農作物生産のための補助（③農協営農活性化事業補助金） 市内で多数存在している耕作放棄地を解消していきます。（耕作放棄地再生利用補助金）</p>			
事業全体としての課題				市内農産物生産基盤の向上へ向けて、様々な角度から支援していく必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	JA農産物販売取扱額		JAひたち野 (2,315,100千円) JAやさと (3,491,740千円)		千円	27
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	5,806,840	5,580,952			
	実績値	4,918,707					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	1,350	0	1,196	1,019	1,675	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	12,279	12,401	41,447	14,492	15,206	
	実績額計	13,629	12,401	42,643	15,511	16,881	
	予算額計	13,081	12,813	43,243	16,638	16,881	
執行率		104.19%	96.78%	98.61%	93.23%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	農協営農活性化事業補助金		市内農業生産販売量の目安としてJA農産物販売取扱額を目標設定			千円	5,430,757
	耕作放棄地再生利用補助金		市内耕作放棄地再生利用面積を目標設定			ha	2
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
国や県の支援制度及び補助金を活用し支援を継続してまいります。						平成25年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		6754 新規就農者支援対策経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	03 農業振興費	
		主な内訳					
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちへ (産業・経済)		顧客 (誰を)	一般住民 (就農希望者)		
	施策	03 農林業の振興		意図 (どのように)	農業経営の安定と定住		
事業の概要		農林水産業の分野で、従事者の高齢化、後継者不足などによる地域農業の衰退や農地の荒廃が進む中、新たな担い手を確保育成することで農林水産業の振興を目的としています。					
事業全体としての課題		農林水産業従事者の高齢化・担い手不足が深刻です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	新規就農者		新規就農者の増		人	27
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	6	6			
		実績値	12				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	9,375	22,500	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	194	1,950	
	実績額計	0	0	0	9,569	24,450	
	予算額計	0	0	0	10,375	24,450	
執行率		%	%	%	92.23 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	新規就農者		新規就農者への継続的な勧誘及び支援			人	
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)	
これまで以上に積極的なPR活動を展開することにより新たな就農者の確保を目指します。						平成26年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		農政課	
事業名		576 身近なみどり整備推進事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		森林・林業基本法			款	06 農林水産業費	
					項	02 林業費	
					目	01 林業振興費	
				主な内訳			
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	森林環境に密接した市民		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)	間伐や下草刈りなどの森林整備を行う。		
事業の概要		霞ヶ浦の湖沼の水質浄化に結びつく森林など、市民生活に身近な森林を地域主体で、適正に整備・保全し、地域住民にとって快適で豊かな森林環境づくりを推進していく事業です。					
事業全体としての課題		身近な森林の荒廃が進んでいるため、森林所有者や周辺の市民から行政に対する支援が多く寄せられています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	整備面積		間伐・下刈り		ha	平成25年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	48		48		
		実績値					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	5,733	5,083	14,177	20,111	20,200	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	5	0	0	9	0	
	実績額計	5,738	5,083	14,177	20,120	20,200	
	予算額計	5,800	5,400	14,200	20,200	20,200	
執行率		98.93%	94.13%	99.84%	99.6%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	身近なみどり整備推進事業		整備面積			ha	16.8
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
地域環境の改善を図り、安全な街づくりに貢献する。						27	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				経済部		農政課		
事業名		280 水防関係経費		予算	会計	01 一般会計		
根拠法令					款	09 消防費		
					項	01 消防費		
					目	04 水防費		
				主な内訳		農業用排水機場運転委託費		
体系	政策	O4 災害に強く安心して暮らせるまちへ（消 防・防 災）		顧客 （誰を）				
	施策	O2 防災機能の整備・強化		意図 （どのように）				
事業の概要		石岡区域における4農業用排水機場は、かんがい期に運転されていますが、農閑期における運転はされていない状況にあります。異常気象により増水したことにより、公共用施設の道路や水路の冠水を防ぐため、農閑期における運転経費を委託費として支援します。						
事業全体としての課題		昨今の異常気象は、かんがい期（春、夏）以外でも増加傾向にあり、今後予算上対応できないことが懸念されます。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標							
		年度	平成24年度		平成25年度			
		目標値						
	実績値							
事業計画		過年度 （決算額） 平成21年度	過年度 （決算額） 平成22年度	過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	現年度 （予算額） 平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	30	0	0	94		
	実績額計	0	30	0	0	94		
	予算額計	0	94	94	94	94		
執行率		0%	31.91%	0%	0%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	機場運転委託回数		委託した回数を指標とします。 無ければ目標達成。			回	0	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		
昨今の災害については、時期を問わず増えつつあります。災害の拡大防止に努めながら、施設の維持管理にあたります。						特認なし。		

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名	176 労働一般事務費			予算	会計	01 一般会計	
					款	05 労働費	
根拠法令					項	01 労働諸費	
					目	01 労働諸費	
				主な内訳		負担金	
体系	政策	O2 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちハ（産業・経済）		顧客（誰を）	勤労者、就職希望者		
	施策	O1 企業誘致の推進・工業の振興		意図（どのように）	雇用を創出し、労働力を確保する。		
事業の概要				安定した生活と福祉の増進を図るため、保証料補給・永年勤続表彰・講演会に対する資金面での支援を実施しています。石岡地区雇用対策協議会に参画し、他団体と連携した雇用対策を調査研究・実行しています。			
事業全体としての課題				東日本大震災後、経済が低迷する中で、中小企業の経営状況は悪化しており、雇用面においても大変厳しい状況となっているため、当市独自の雇用対策が必要となります。また、組合 未組織労働者に対しては、銀行等の金融機関の融資が厳しく、勤労者の生活を圧迫しているため、労働者共済融資の利用促進を図っていく必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	有効求人倍率		ハローワーク石岡管内の有効求人倍率を改善します。		倍	平成30年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	0.6		0.6		
		実績値	0.71				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	60	60	45	0	2	
	一般財源	422	0	786	439	858	
	実績額計	482	60	831	439	860	
	予算額計	482	0	1,178	860	860	
執行率		100%	%	70.54%	51.05%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	中小企業労働者共済融資信用保証料補給金件数		中小企業労働者の福祉の向上を図るため、住宅資金・生活資金・育児資金融資の信用保証料を補給する件数			件	0
	石岡地区雇用対策協議会開催回数		雇用の安定及び労働力確保に必要な調査研究及び協議の開催回数			回	5
石岡ハローワークとの研究会開催回数		中小企業者を元気にするため、社会保険労務士協会・石岡市・ハローワークで制度や事例などについて研究する開催回数			回	4	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
企業と連携し雇用の創出を探っていく、中小企業者については補助制度などの情報発信を強化していきます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名		6410 就職支援事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	05 労働費	
					項	01 労働諸費	
					目	01 労働諸費	
				主な内訳		報償費・需用費	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まち ハ（産業・経済）		顧客 （誰を）	企業及び新卒者		
	施策	01 企業誘致の推進・工業の振興		意図 （どのように）	有能な人材を確保する。		
事業の概要				現下の厳しい雇用情勢の中で、学卒・未就職者に対して企業面接会及び説明会、情報提供等を実施することにより、有能で多様な若年層の人材の就業ニーズと、地元企業の採用ニーズのマッチングを行い、市民の就業環境の向上を図ることを目的とする。			
事業全体としての課題				景気の回復が見込めない中で、新規採用を考えている企業の発掘と、面接会及び説明会に参加してくれる学生への周知・広報			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	面接会で採用が決定した、石岡市民の人数		面接会に参加した人の中で、採用が決まった石岡市民の人数		人	H26年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	20	30			
		実績値	12				
事業計画		過年度 （決算額） 平成21年度	過年度 （決算額） 平成22年度	過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	現年度 （予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	472	738	
	実績額計	0	0	0	472	738	
	予算額計	0	0	0	588	738	
執行率		%	%	%	80.27%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	面接会における、求人情報誌の冊数		面接会に参加した学生に配布する情報誌			冊	153
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
若い力を確保したい中小企業と、大手や公務員志向の学生のミスマッチを解消するため事業を推進していきます。						平成26年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名		382 商工振興事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	07 商工費	
					項	01 商工費	
					目	02 商工振興費	
				主な内訳		報酬・需用費・委託料・補助金・負担金	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まち ハ（産業・経済）		顧客 （誰を）	商工関係団体		
	施策	02 商業の振興・中心市街地の活性化		意図 （どのように）	活力と賑わいのある産業		
事業の概要		中小企業に対する各種補給金や 商店街で実施する活性化事業への資金的支援を実施しています。					
事業全体としての課題		商業振興に関しては、市・商工会議所・商工会により、様々な施策を実施して来たが、改善 の傾向がなかなか見えてこないのが現状です。また、市内柏原工業団地より環境整備に対し、様々な要望 が出されているが、全ての 解決までは至っていません。					
成果 指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年間商業販売額		商業統計調査による市内商業販売額		億円	H30年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	1,191	1,191			
	実績値	1,191					
事業計画		過年度 （決算額） 平成21年度	過年度 （決算額） 平成22年度	過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	現年度 （予算額） 平成25年度	
財源 区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	3,000	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	30,000	29,000	27,000	27,000	27,001	
	一般財源	87,571	69,557	58,503	53,384	69,186	
	実績額計	120,571	98,557	85,503	80,384	96,187	
	予算額計	0	98,557	108,043	102,496	96,187	
執行率		%	100 %	79.14 %	78.43 %	100 %	
アウト プット	指標名		説明等			単位	実績値
	柏原工業団地運営協議会事業補助金		工業団地企業における各種イベントや講習会、社会貢献事業などについて協議する開催回数を目標設定			回	13
	商工会議所補助金		商工会議所会員数を目標設定			人	1,625
商工祭事業補助金		商工祭への来客数を目標設定			人	20,500	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
次世代の早急な育成が必要だが、大規模店の進出により後継ぎも減少している状況のため、関係団体と協力し魅力ある商店街の創出を検討します。						平成25年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名		57 観光対策経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市観光協会補助金交付要綱, おまつり振興協議会補助金交付要綱等			款	07 商工費	
					項	01 商工費	
					目	04 観光事業費	
				主な内訳		補助金及び交付金	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まち八 (産業・経済)		顧客 (誰を)	来客者全般		
	施策	04 観光業の振興		意図 (どのように)	関係者と地域が一体となった観光政策の取り組みにより、当市への誘客を図ります。		
事業の概要		市観光協会等各種団体と共に観光事業の振興に務め、誘客を図ります。観光宣伝、観光客誘致、観光情報の収集及び発信、史跡・名勝の利活用、郷土文化の助長・発展を図ります。					
事業全体としての課題		観光地としての当市の知名度はまだ低い状況にあり、また豊富な観光資源を有していますが有機的なつながりが弱いことから、各種関連機関の連携や周遊するための仕組みづくりが必要です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市内観光施設来客者数の増加		来客者数 (目標値は、石岡市観光振興計画による)		人	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	940,000	970,000			
	実績値	1,034,100					
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	74	2,850	3,097	2,915	98	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	304	365	310	16,358	312	
	一般財源	33,420	44,817	37,162	55,411	60,334	
	実績額計	33,798	48,032	40,569	74,684	60,744	
	予算額計	33,798	49,925	41,756	75,902	60,744	
執行率		100 %	96.21 %	96.99 %	98.79 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	石岡のおまつり来客者数		石岡のおまつりへの来客者数を目標設定			人	410,000
	観光協会における各種会議の開催		理事会・正副会長会議・総務委員会・広報委員会・事業委員会の開催回数を目標設定			回	13
おまつりにおける安全性の確保		おまつりにおける警備員の延べ配置人数を目標設定			人	204	
今後の事業の方向性 (改革改善案)						見直し年度 (目標年度)	
各関連団体の組織の在り方や体制強化に向けた協議を進め、円滑な組織運営や効果的な事業展開の取り組みを積極的に支援してまいります。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名		58 観光案内所運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	07 商工費	
					項	01 商工費	
					目	04 観光事業費	
				主な内訳		委託料	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちハ(産業・経済)		顧客(誰を)	来客者全般		
	施策	04 観光業の振興		意図(どのように)	観光案内や観光情報の提供、物販等を行い、当市の		
事業の概要				公共交通機関の拠点となるJR石岡駅前に立地する総合観光案内窓口として、市内観光や宿泊施設等の案内、観光情報の提供、特産品等の販売を行っています。			
事業全体としての課題				観光情報の一元管理ができておらず、また特産品やお土産ものの取り扱い数量が不足しているため、総合的な観光案内機能の拡充が必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市内観光施設来客者数の増		来客者数		人	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	940,000	970,000			
		実績値	1,034,100				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,584	2,678	2,547	2,561	2,678	
	実績額計	2,584	2,678	2,547	2,561	2,678	
	予算額計	2,584	2,678	2,678	2,678	2,678	
執行率		100%	100%	95.11%	95.63%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	石岡市観光案内所開業日数		観光案内所を年間に開業する日数を目標設定			日	361
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
駅舎の改修工事とあわせて、観光情報を一元管理する仕組みづくり、特産品やお土産物等の取り扱いの充実を図り、観光客の利便性向上に努めます。							

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名		59 常陸風土記の丘管理運営費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市常陸風土記の丘条例			款	07 商工費	
					項	01 商工費	
					目	05 観光施設費	
				主な内訳		委託料	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まち八（産業・経済）		顧客（誰を）	来客者全般		
	施策	04 観光業の振興		意図（どのように）	当施設への誘客を図ります		
事業の概要				市民はもとより広く外来者の利用に供し、もって、本市観光の振興を図り、市民生活の充実向上に資するための施設です。当市の歴史と自然を体感できる施設で、考古学資料や古代家屋、季折々の草花などが楽しめます。茅葺き文化の伝承拠点として、茅葺き職人の育成や材料の確保を行なっています。			
事業全体としての課題				市民の憩いの場である公園としての機能や歴史・文化的施設としては充実しているが、有料エリアの入場者数が停滞しています。また、年間を通じた来場者の誘客が課題です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	モニタリングアンケート顧客満足度の向上		アンケート顧客満足度		%	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	95	95			
実績値							
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	3,269	1,768	1,759	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	70,438	78,890	79,222	73,841	72,880	
	実績額計	70,438	82,159	80,990	75,600	72,880	
	予算額計	70,438	82,159	80,315	75,929	72,880	
執行率	100%	100%	100.84%	99.57%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	常陸風土記の丘の開園日数		常陸風土記の丘の開園日数を目標設定			日	314
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
年次計画による施設の改修を図るとともに新たな施設づくりに向けた施策展開を検討してまいります。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名		60 国民宿舎管理運営費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市国民宿舎つくばね条例			款	07 商工費	
					項	01 商工費	
					目	06 国民宿舎費	
				主な内訳			
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まち八（産業・経済）		顧客（誰を）	来客者全般		
	施策	04 観光業の振興		意図（どのように）	誘客します。		
事業の概要				筑波山の中腹に位置する、八郷地区唯一の宿泊施設で、県内外からの宿泊客のほか、八郷地区での法事等に係る飲食場所としても利用されています。			
事業全体としての課題				市内唯一の公共宿泊・交流施設として、サービスの向上や食事メニューの充実を図り、利用者の増加に努める必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	モニタリングアンケート顧客満足度の向上		アンケート顧客満足度		%	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	95	95			
		実績値					
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	4,648	2,916	2,916	2,814	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	51,711	42,941	39,276	36,743	36,743	
	実績額計	56,359	45,857	42,192	39,557	36,743	
	予算額計	56,359	45,857	42,237	39,635	36,743	
執行率		100%	100%	99.89%	99.80%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	国民宿舎つくばね開業日数		国民宿舎つくばねの年間の開業日数を目標設定			日	365
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
施設のあり方や存続等も含めて、検討してまいります。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名	67 施設管理運営経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	02 総務費	
根拠法令	石岡市ふれあい交流施設やすと温泉ゆりの郷条例				項	01 総務管理費	
					目	13 ふれあい交流施設費	
				主な内訳			
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちハ(産業・経済)		顧客(誰を)	来客全般		
	施策	04 観光業の振興		意図(どのように)	特色ある施設作りをさらに進め、自然豊かな立地条件を活かした施設への誘客を図ります。		
事業の概要				筑波山麓の田園や山並に囲まれた、源泉を地下1300mから汲み上げている天然の温泉施設で、施設には地元食材を使用した料理を提供するレストランと地元の農畜産物や特産品などを取り揃えた物産館を併設しており、年間を通じて、多くの市民や観光客に利用されています。このような健全な保健休養の場を提供し、ふれあいと交流を通じて地域の活性化を推進しています。			
事業全体としての課題				施設環境の充実を図るため、平成24年度にリニューアル工事を実施し、来客者数も増加傾向ですが、さらなる誘客を図るため、接客サービスの向上や料理メニューの拡充などソフト面の充実が課題です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	モニタリングアンケート顧客満足度の向上		アンケート顧客満足度		%	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	95	95			
		実績値	90				
事業計画	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	4,993	11,991	4,620	129,286	3,522	
	一般財源	0	0	1,659	0	643	
	実績額計	4,993	11,991	6,279	129,286	4,165	
	予算額計	4,993	11,991	6,704	129,296	4,165	
執行率	100%	100%	93.66%	99.99%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	やすと温泉ゆりの郷の開館日数		やすと温泉ゆりの郷の年間開館日数を目標設定			日	251
今後の事業の方向性(改革改善案)						見直し年度(目標年度)	
周辺施設との連携等により、地域全体の活性化につなげていきます。また、来場者が気持ち良く利用いただくため、受け入れ環境の向上に向けた方策について検討してまいります。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名		172 フラワーパーク管理運営費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		茨城県フラワーパーク条例			款	07 商工費	
					項	01 商工費	
					目	05 観光施設費	
				主な内訳			
体系	政策	O2 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まち ハ（産業・経済）		顧客 （誰を）	来客者全般		
	施策	O4 観光業の振興		意図 （どのように）	誘客します。		
事業の概要		花に関する知識の普及及び栽培技術の向上に資するとともに、憩いの場を供与し、もって石岡市への観光客の誘致を図るための施設です。バラを中心とした花と緑の観光施設で、四季折々の花が楽しめる、当市を代表する観光施設です。					
事業全体としての課題		朝日トンネルの開通や施設のリニューアル工事の実施に伴い、観光客が増加しておりますが、さらなる観光客増加に向けた環境整備やソフト面の充実が課題です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	モニタリングアンケート顧客満足度の向上		アンケート顧客満足度		%	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	95	95			
実績値							
事業計画		過年度 （決算額） 平成21年度	過年度 （決算額） 平成22年度	過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	現年度 （予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	31,127	30,848	26,894	38,956	45,302	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	128,992	0	
	一般財源	41,111	43,896	41,676	42,992	89,851	
	実績額計	72,238	74,744	68,569	210,940	135,153	
	予算額計	72,238	74,744	69,027	213,918	135,153	
執行率		100%	100%	99.34%	98.61%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	茨城県フラワーパーク開園日数		茨城県フラワーパークの年間の開園日数を目標設定			日	316
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
現在実施しているリニューアル工事とあわせて、リピーター確保に向けた仕組みづくり等ソフト面の充実を図ります。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				経済部		商工観光課		
事業名	274 ふれあいの森管理運営費			予算	会計	01 一般会計		
					款	07 商工費		
根拠法令	石岡市ふれあいの森条例				項	01 商工費		
					目	05 観光施設費		
				主な内訳	委託料			
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちハ（産業・経済）		顧客（誰を）	来客者全般			
	施策	04 観光業の振興		意図（どのように）	誘客します			
事業の概要				フラワーパーク敷地に追加整備された施設で、子供などが楽しめるすべり台やフラワーサイクリング、アスレチックなどを有しています。				
事業全体としての課題				朝日トンネルの開通やフラワーパークのリニューアル工事の実施にともない、当園への来場者数も増加していますが、高齢者や身障者などにも安心して散策できるための環境整備が必要です。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	モニタリングアンケート顧客満足度の向上		アンケート顧客満足度		%	26	
		年度	平成24年度	平成25年度				
		目標値	98	98				
実績値								
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	22,800	25,663	22,800	24,921	23,706		
	実績額計	22,800	25,663	22,800	24,921	23,706		
	予算額計	22,800	25,663	22,800	24,953	23,706		
執行率		100%	100%	100%	99.87%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	ふれあいの森開園日数		ふれあいの森の年間の開園日数を目標設定			日	316	
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）		
高齢者や身障者などにも安心して散策でき、なおかつフラワーパークと一体的となる様な環境整備を行い、観光各の満足度や利便性の向上に努めます。						平成27年度		

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名		571 朝日里山学校管理運営費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市体験型観光施設朝日里山学校条例			款	07 商工費	
					項	01 商工費	
					目	05 観光施設費	
				主な内訳		委託料	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まち ハ（産業・経済）		顧客 （誰を）	来客者全般		
	施策	04 観光業の振興		意図 （どのように）	誘客を図り、都市と農村の交流拠点として活用し ます。		
事業の概要		グリーンツーリズム事業など自然環境を活かした体験型観光に取り組んでおり、都市と農村の交流施設として地域の活性化に取り組んでいます。					
事業全体としての課題		近年は、観光客のニーズが多様化してきており、見て楽しむ観光から、体験型観光へと変化してきており、当施設への来場者数も増加傾向です。首都圏から近いグリーンツーリズム活動の場としての定着を図るため、PR活動や地域との連携強化が必要です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	モニタリングアンケート顧客満足度の向上		アンケート顧客満足度		%	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	92	93			
実績値							
事業計画		過年度 （決算額） 平成21年度	過年度 （決算額） 平成22年度	過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	現年度 （予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	1,796	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	4,922	6,674	6,797	6,490	6,551	
	実績額計	6,718	6,674	6,797	6,490	6,551	
	予算額計	6,718	6,674	6,797	6,490	6,551	
執行率		100%	100%	100%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	朝日里山学校開業日数		朝日里山学校の年間の開業日数を目標設定			日	310
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
首都圏の修学旅行や体験学習の場として、さらなる利用者増に向けた取り組みや仕組みづくりなどを検討してまいります。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名		760 まち蔵藍運営経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	07 商工費	
					項	01 商工費	
					目	04 観光事業費	
				主な内訳		委託料、工事請負費	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちハ（産業・経済）		顧客（誰を）	来客者全般		
	施策	04 観光業の振興		意図（どのように）	まちなか散策の拠点として運営の充実を図り、さらなる誘客に努め、にぎわいのあるまちづくりを行ないます。		
事業の概要		国の登録文化財に指定されている「丁子屋」を活用し、中心市街地の観光拠点として誘客を図り、にぎわいのあるまちづくりを進めます。昭和レトロな街並みを形成するうえで、特に中心的な観光施設となっています。					
事業全体としての課題		まちの中心市街地には国の登録文化財に指定された昭和初期の建物が点在しており、まちなか散策の拠点となるための昭和メニューの拡充やお土産物などの品揃えが必要です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市内観光施設来客者数の増		来客者数		人	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	940,000	970,000			
		実績値	1,034,100				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	4,291	3,897	6,817	3,760	3,897	
	実績額計	4,291	3,897	6,817	3,760	3,897	
	予算額計	4,291	3,897	7,257	3,897	3,897	
執行率		100%	100%	93.94%	96.48%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	まち蔵藍の開業日数		まち蔵藍の年間開業日数を目標設定			日	311
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
施設の老朽化に伴い、改修工事が頻発していることから、長期的展望にたった施設のあり方について検討してまいります。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		商工観光課	
事業名	761 オートキャンプ場管理運営経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	06 農林水産業費	
					項	02 林業費	
					目	03 林業施設費	
根拠法令		石岡市つくばねオートキャンプ場条例		主な内訳		委託料	
体系	政策	02 豊かな生活を支える活力ある産業を育む まちハ（産業・経済）		顧客（誰を）	来客者全般		
	施策	04 観光業の振興		意図（どのように）	林業体験等の組み合わせにより、市内外からの誘客を図ります。		
事業の概要				筑波山の中腹に位置する自然に囲まれたキャンプ施設で、フリーサイトやオートサイト、ケビン棟、バーベキュー棟等を有しています。保健休養機能を有する森林とのふれあいを通して心の豊かさを養うレクリエーション活動の場を確保し、公衆の健康及び福祉の増進に取り組んでいます。			
事業全体としての課題				施設利用者が増加傾向ではあるものの、繁忙期と閑散期との差が大きく、年間を通じた誘客を図るための取り組みや仕組みづくりが必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	モニタリングアンケート顧客満足度の向上		アンケート顧客満足度		%	26
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	93	94			
	実績値						
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	2,047	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	10,548	10,548	10,267	9,847	14,077	
	実績額計	10,548	12,595	10,267	9,847	14,077	
	予算額計	10,548	12,595	10,499	9,848	14,077	
執行率		100%	100%	97.79%	99.99%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	つくばねオートキャンプ場開業日数		つくばねオートキャンプ場の年間の開業日数を目標設定			日	349
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
老朽化する施設の計画的な改修及び適切な保全管理により、円滑な施設運営に努めます。						平成27年度	

平成25年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				経済部		地籍調査課	
事業名		477 地籍調査事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		国土調査法			款	06 農林水産業費	
					項	01 農業費	
					目	06 地籍調査費	
				主な内訳		委託料（測量業務委託），人件費（臨時職員等）	
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	土地所有者		
	施策	O4 計画的な土地利用の推進		意図（どのように）	総ての所有地の境界の確認を目指します。		
事業の概要				法務局の公図及び登記簿を基に、それぞれの土地に関わる所有者、地番及び地目を調査し、境界及び地積に関する測量を行い、精度の高い地図及び簿冊を作成します。			
事業全体としての課題				地籍調査の成果は、法務局へ送付されて調査の成果が登記に反映されますので、担当者は不動産登記に関わる法令等について十分理解し、事業の促進を図る必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	地籍調査実施完了面積		地籍調査実施完了面積／行政区画面積		km2	H40年度
		年度	平成24年度	平成25年度			
		目標値	211.37	211.74			
		実績値	211.13				
事業計画		過年度（決算額） 平成21年度	過年度（決算額） 平成22年度	過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	現年度（予算額） 平成25年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	5,100	4,275	3,150	3,771	2,250	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	22	18	
	一般財源	6,948	5,307	5,824	5,680	6,658	
	実績額計	12,048	9,582	8,974	9,473	8,926	
	予算額計	12,048	9,582	8,974	7,456	8,926	
執行率		100%	100%	100%	127.05%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
今後の事業の方向性（改革改善案）						見直し年度（目標年度）	
東日本大震災などの災害復興時に土地境界の復元作業の基礎データとなる地籍調査事業の重要性が再認識され、市内全域の地籍調査実施完了を目指して継続的に事業を推進いたします。						平成31年度	

